

テクノビューティーサプライ

遠藤 照夫 会長

1978年の創業以来、化粧品OEM製造を行うテクノビューティーサプライ(本社埼玉県、遠藤真人社長、048-956-0865)は、高い付加価値を訴求できる化粧品として、固形シャンプー「シャンプーバー」のOEMを提案しており、好評を集めている。同社のシャンプーバーは、髪に優しい弱酸性で、使用時には「濃密でクリーミーな泡立ち」が実感できるのが特徴。プラスチック容器を使わずに製品化が可能であるため、SDGsの文脈からも高く評価されているという。同社の遠藤照夫会長に、弱酸性シャンプーについて話を聞いた。

高付加価値訴求できる「シャンプーバー」を提案



「弱酸性シャンプー」のOEM供給が順調に伸びていると聞き

「弱酸性シャンプー」を求める潮流があるのだと考えると、通常のシャンプーは、プラスチック容器に入れて製品化するケースがほとんどです。当社のシャンプーバーならば、紙箱などに入れて商品化することが可能です。プラスチック容器が必要ありません。SDGs・サステイナビリティ・エコなどの文脈の中で、「ノンプラスチック」を求める時代の流れに合致した商品として、国内外で注目されています。シャンプーバーは、SDGsを訴求できる、究極のヘアケア化粧品だと考えています。SDGs対応以外の側面での特徴についても教えてください。

遠藤 当社が製造する弱酸性シャンプーの洗浄成分は、アミノ酸と植物由来洗浄成分100%となっています。そのため、洗いがりがパサつきにくいのが特徴です。アミノ酸系の洗浄剤は一般的に、泡立ちが悪く、泡立ちがすぐ消えるのが特徴です。当社が提案するシャンプーバーは、透明で、クリスタルのような美しい見た目も備えています。そのため、高級感を訴求するのにも最適です。

「弱酸性」のシャンプーバーは、開発・製造するのが難しいと思いますが、遠藤 弱酸性のシャンプーバーの製造技術を持つOEM企業は、世界的に見ても珍しいと思います。弱酸性であるため、髪に優しいことが期待できます。そのため、差別化・高付加価値に役立つアイテムといえます。

配合する成分を変えて、カスタマイズすることも可能ですか。

遠藤 もちろん可能です。例えば、フケ・かゆみに対応する植物由来のエキスを配合したり、脱毛抑制・養毛成分や、白髪対応成分、消臭成分などの植物由来エキスを配合したりすることもできます。基本的に水溶性の原料であれば追加配合できます。

小ロット供給も可能ですか。

遠藤 小ロット供給も可能です。一度お声がけいただければと思います。

当社の開発したシャンプーバーでは、「濃密でクリーミーな泡」「簡単に流れないほどの、もっちりした泡」を実現できています。

髪に優しい弱酸性であるため、髪に使ったとき、キューティクルが開きにくくなる効果も期待できます。

愛用者からはどのような声が寄せられていますか。

遠藤 当社が開発したシャンプーバーの愛用者からは、「使い始めてすぐ効果を体感できた」といった声もお聞きしています。